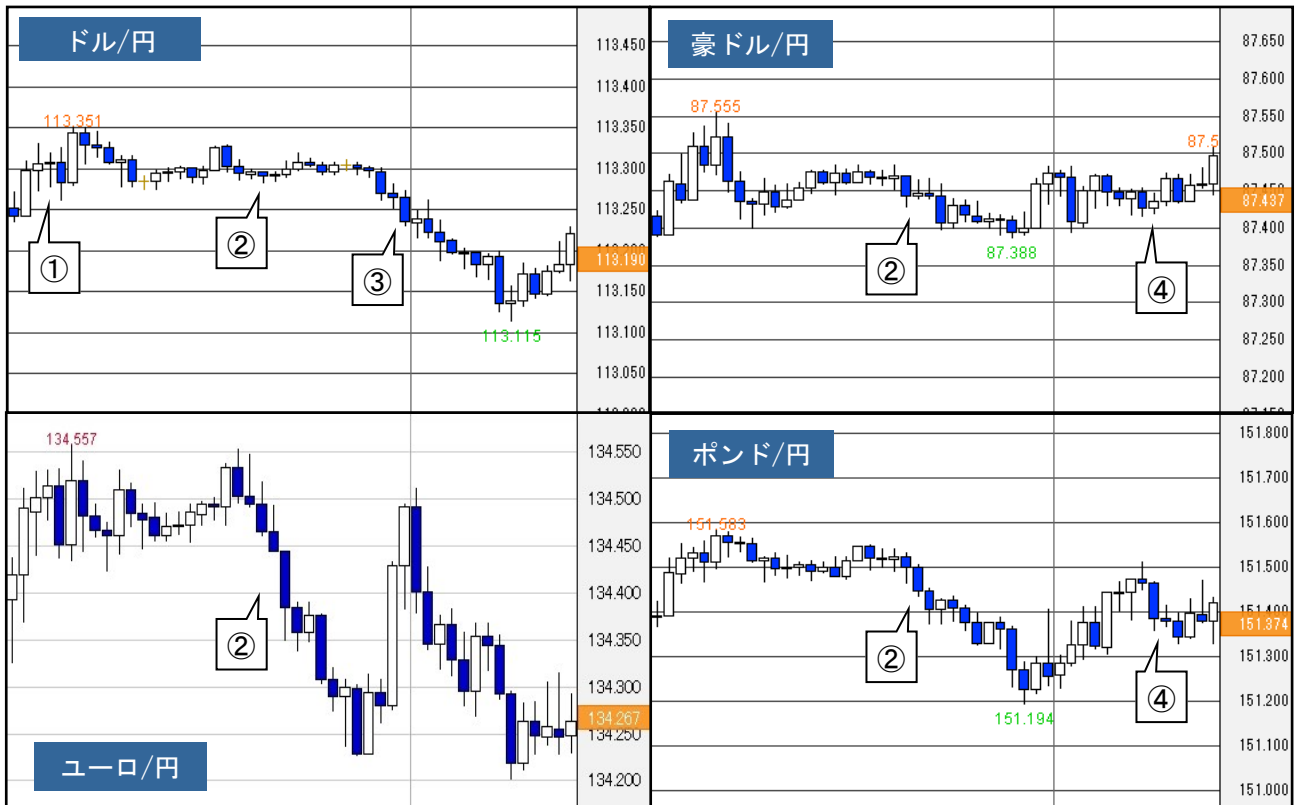


12月27日(水曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## クリスマス休暇明け

### 26日(火)の為替相場



期間：26日(火)午前7時10分～27日(水)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日銀が物価目標の対象としている11月全国消費者物価指数(生鮮食品除く)は、前年比+0.9%と、市場予想(+0.8%)を上回って10月(+0.8%)から加速。また、11月失業率は2.7%と24年ぶりの低水準に改善し、市場予想(2.8%)も下回った。なお、11月の有効求人倍率は1.56倍と、1974年1月以来43年10カ月ぶりの高水準となった。その直後には、日銀金融政策決定会合議事要旨(10月30-31日開催分)で「大方の政策委員が『現時点で追加緩和を行うべきではない』との認識を共有」していた事などが明らかとなった。
- ② 英・独・仏など欧州の主要国が、ボクシングデーの祝日となり、閑散とする中、円に調整的な買いが入り、ドル/円やクロス円は小幅に下落した。
- ③ 米10月S&P/ケースシラー住宅価格指数は前年比+6.38%と予想(+6.25%)を僅かに下回った。その後、米12月リッチモンド連銀製造業指数も20と、予想(21)に届かなかった。
- ④ リビアの原油パイプラインが武装集団によって爆破され、同国産の原油が最大で日量10万バレル減少すると報じられた事を受けて原油高が進行。NY原油先物が約2年半ぶりに一時60ドル台に乗せたが為替市場(資源国通貨)の反応は限定的だった。

26日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22892.69 ▼46.49	休場	3306.125 △25.664	休場	休場
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24746.21 ▼7.85	0.0490% △0.0090	休場	休場	休場
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.8991% △0.0085	2.4756% ▼0.0054	59.97 △1.50	1287.50 △8.70	

外為注文情報(ドル/円)

Sell	Rate	Buy
113.65	113.65	
113.60	113.60	
113.55	113.55	
113.50	113.50	
113.45	113.45	
113.40	113.40	
113.35	113.35	
113.30	113.30	
113.25	113.25	
113.20	113.20	
113.15	113.15	
113.10	113.10	
113.05	113.05	
113.00	113.00	
112.95	112.95	
112.90	112.90	
112.85	112.85	
112.80	112.80	
112.75	112.75	
112.70	112.70	
112.65	112.65	

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.800-113.600	133.700-134.800	87.100-87.900	150.800-152.000

【ドル/円】

昨日のドル/円は113円台前半で弱持ち合いの展開だった。ロンドンなど主要欧州市場が休場となる中、20銭強の小幅な値動きにとどまるなど動意は薄かった。本日は実質的にクリスマス休暇明けとなるが、年末・四半期末が間近に迫っており、取引手控えムードは残りそうだ。そうした中では大幅なドル高・円安の動きは期待しにくいところだろう。もっとも、米税制改革法案の可決に加え、足元の原油価格上昇や週内の国債入札計画などから米長期金利は低下しづらいと見られるため、ドル/円の下値も限られそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/27(水)	24:00	○	(米) 12月消費者信頼感指数	129.5	128.0
	24:00		(米) 11月中古住宅販売保留件数指数(前月比)	+3.5%	-0.5%
	27:00		(米) 5年債入札(340億ドル)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。